山口大学医学部附属病院

内科専門研修プログラム

山口大学医学部附属病院の内科専門研修では、第一内科（消化器）、第二内科（循環器、腎、膠原病）、第三内科（内分泌・代謝、血液）、脳神経内科、呼吸器・感染症内科（呼吸器、感染症、アレルギー）の内科診療科の他、総合診療部、先進救急医療センターが連携して、優れた内科医を育成するための研修環境を整備しています。

▲第一内科

取得可能なサブスペシャルティ

消化器専門医、肝臓専門医、循環器専門医、腎臓専門医、リウマチ専門医、血液専門医、糖尿病専門医、内分泌専門医、神経内科専門医、呼吸器専門医、アレルギー専門医、感染症専門医、その他

▲第三内科

▲第二内科

◀脳神経内科

▲呼吸器・感染症内科

研修スケジュール例

内科基本コース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	A分野		B分野		C分野		D分野		E分野		F分野	
2年目	G分野		H分野		総合診療部		救急医療センター			A分野（自由選択）		
3年目	A分野			I分野		J分野	B分野		A分野			

サブスペシャルティ専門分野1年重点研修コース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	B分野				C分野		D分野		E分野		F分野	
2年目	G分野		H分野		I分野		J分野		A分野		B分野	
3年目	不足分野		B分野									

研修スケジュール例

サブスペシャルティ専門分野並行研修コース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	C分野				D	E	F	G	H	I	A	B
	内科研修		サブスペ研修		内科研修							
2年目	不足分野		不足分野を随時研修									
	内科研修		C分野（サブスペシャルティ分野を中心とした内科全般の研修）									
3年目	不足症例を随時研修											
	C分野（サブスペシャルティ分野を主に研修）											

内科・サブスペシャルティ専門分野混合研修コース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	不足分野を随時研修										不足E	不足F
	D分野（サブスペシャルティ研修を中心とした内科全般の研修）											
2年目	不足分野を随時研修											
	D分野（サブスペシャルティ研修を中心とした内科全般の研修）											
3年目	不足分野を随時研修											
	D分野（主にサブスペシャルティ研修）											
4年目	不足分野を随時研修											
	D分野（主にサブスペシャルティ研修）											

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	外来研修 検査	病棟研修 検査	
火	症例 カンファレンス	教授回診	症例検討会
水	病棟研修 検査	病棟研修 検査	
木	（特別）連携施設 地域医療研修	（特別）連携施設 地域医療研修	
金	病棟研修 検査	病棟研修 検査	

研修施設一覧

【岩　国】 ・岩国医療センター
【柳　井】 ・周東総合病院
【周　南】 ・徳山中央病院
【山口・防府】 ・山口県立総合医療センター
・済生会山口総合病院
・山口赤十字病院
【宇部・小野田】 ・山口労災病院
・宇部興産中央病院
・山口宇部医療センター
・宇部協立病院
【下　関】 ・下関医療センター
・関門医療センター
・済生会下関総合病院
・下関市立市民病院
【萩】 ・萩市民病院
【県　外】 ・小倉記念病院　・愛媛労災病院
・島根県立中央病院　・浜田医療センター

プログラムに関する問い合わせ先

- 第一内科講座 …… 電話/0836-22-2243
- 第二内科講座 …… 電話/0836-22-2248
- 第三内科講座 …… 電話/0836-22-2251
- 医療人育成センター …… 電話/0836-22-2129
- 脳神経内科 …… 電話/0836-22-2714
- 呼吸器・感染症内科 …… 電話/0836-85-3123
- 総合診療部 …… 電話/0836-22-2686
- 先進救急医療センター …… 電話/0836-22-2656

山口大学医学部附属病院

山口大学（病院）小児科専門研修プログラム

成長・発達過程にある小児では、年齢による多様な疾患と臨床像があり、小児科医師には幅広い知識と経験が求められます。本プログラムでは、3年間で偏りのない研修を行い、「子どもの総合診療医」「育児・健康支援者」「子どもの代弁者」「学識・研究者」「医療のプロフェッショナル」の5つの資質を備えた優れた小児科専門医を育成します。

取得可能なサブスペシャルティ

小児神経専門医、小児循環器専門医、
小児血液・がん専門医、
周産期専門医（新生児）
（その他、アレルギー専門医、てんかん専門医等）

研修スケジュール例

①小児新生児総合臨床研修コース　②小児新生児成長発達コース　③小児新生児集中治療コース

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	感染・アレルギー・膠原病・血液・腫瘍			腎臓・消化器・内分泌・代謝		神　経		循環器		新生児		
	山口大学医学部附属病院											
2年目	済生会下関総合病院、山口県立総合医療センター、徳山中央病院、山口赤十字病院のいずれか（小児新生児成長発達コースは岩国医療センター）											
3年目	上記4施設以外の連携施設（小児新生児集中治療コースは九州病院）											

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	学生指導・外来業務・病棟業務・チーム回診	病棟業務	データカンファレンス
火	学生指導・外来業務・病棟業務・チーム回診	症例検討会・教授回診	医局会・抄読会
水	学生指導・外来業務・病棟業務・チーム回診	病棟業務	
木	学生指導・外来業務・病棟業務・チーム回診	病棟業務	研究会等
金	学生指導・外来業務・病棟業務・チーム回診	回　診	診療グループ別カンファレンス

研修施設一覧

【岩国】　・岩国医療センター
　　・岩国市医療センター医師会病院
【柳井】　・柳井医療センター　・周東総合病院
【周南】　・徳山中央病院
　　・鼓ヶ浦こども医療福祉センター
【山口・防府】　・山口県立総合医療センター
　　・山口宇部医療センター　・山口赤十字病院
【宇部・小野田】　・山口労災病院
【下関】　・済生会下関総合病院　・済生会豊浦病院
　　・関門医療センター
【長門】　・長門総合病院
【萩】　・萩市民病院
【県外】　・九州病院

プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/小児科学講座
■ 電話/0836-22-2258
■ Eメール/p-sama@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学医学部皮膚科専門医研修プログラム

山口大学医学部附属病院の皮膚科専門研修では、すべての皮膚疾患に幅広く対処できるような皮膚科専門医を育成するための研修環境を整備しております。皮膚科専門医取得後は皮膚悪性腫瘍指導専門医、美容皮膚科・レーザー指導専門医の取得も可能です。

取得可能なサブスペシャルティ

皮膚悪性腫瘍指導専門医、
美容皮膚科・レーザー指導専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	外来担当医の補助、処置係、病棟業務および手術業務を通じて、皮膚科の基礎知識と技能を習得する。											
	山口大学医学部附属病院（皮膚科専門医研修基幹施設）											
2年目	外来・病棟業務を通じて皮膚科領域のcommon diseaseの診療経験を多数積む。											
	山口県立総合医療センター、徳山中央病院、山口赤十字病院（皮膚科専門医研修連携施設）											
3年目	外来・病棟業務などを通じ、より応用的な知識と技能を習得する。3年目から外来を担当する可能性あり。											
	山口大学医学部附属病院、関連病院勤務もしくは大学院生											
4年目	外来・病棟業務などを通じ、皮膚科の診療能力をさらに高める。											
	山口大学医学部附属病院、関連病院勤務もしくは大学院生											
5年目	外来・病棟業務などを通じ、難治性皮膚疾患も含めて幅広く経験する。冬に専門医試験を受験する。											
	山口大学医学部附属病院、関連病院勤務もしくは大学院生											

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	外　勤	病棟業務・手術・回診	カンファレンス
火	外来処置・手術	病棟業務・手術	
水	外　勤	病棟業務	
木	外来処置	病棟業務	
金	外来処置・手術	病棟業務・手術	

研修施設一覧

【周南】・徳山中央病院
【山口・防府】・山口県立総合医療センター
・山口赤十字病院
【下関】・下関市立市民病院（準連携施設）
【県外】・九州大学病院
・産業医科大学病院

プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/皮膚科学講座
■ 電話/0836-22-2271
■ Eメール/yshimo@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

精神科領域専門医研修プログラム

当科では、初発例はもちろん、難治または診断困難な症例、身体合併症を有する精神科症例、児童の症例の治療を積極的に行っています。院内身体診療科との連携も密であり、器質性・症状性精神障害症例の紹介も多数あります。また、修正型電気けいれん療法も行っています。病棟は開放病棟と閉鎖病棟合わせて43床あり、隔離室も2床あり、多様な症例に多職種で対応できる環境にあります。指導医2名と専門医数名からなる3～4名の3つの臨床グループで入院治療を行っています。毎週行われる臨床グループカンファレンス、リエゾンカンファレンス、多職種カンファレンス、診療科長による病棟回診、症例検討会を通して、ほとんどの種類の精神疾患とその生物学的・心理学的検査・治療の基礎を学ぶことが出来ます。

取得可能なサブスペシャルティ

精神保健指導医、日本精神神経学会専門医、日本総合病院精神医学会専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	山口大学医学部附属病院精神科神経科											
2年目	山口大学医学部附属病院精神科神経科						山口大学医学部附属病院精神科神経科/連携施設					
3年目	連携施設											
4年目	山口大学医学部附属病院精神科神経科/連携施設											

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	初診予診・陪席 リエゾン診療	多職種 カンファレンス	論文抄読会
火	初診予診・陪席 病棟業務	病棟回診	症例検討会
水	初診予診・陪席 病棟業務	臨床グループ カンファレンス	
木	初診予診・陪席 リエゾン診療	病棟業務	
金	初診予診・陪席 リエゾン診療	リエゾン カンファレンス	

研修施設一覧

【柳井】　・柳井病院
【周南】　・泉原病院　・大田病院
【山口・防府】　・小郡まきはら病院　・吉南病院
・防府病院
・山口県立総合医療センター
【宇部・小野田】　・片倉病院　・高嶺病院
・山口県立こころの医療センター
【下関】　・関門医療センター　・重本病院
・下関病院　・長門一ノ宮病院
・下関病院附属地域診療クリニック
【長門】　・三隅病院
【県外】　・九州大学病院

プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/高次脳機能病態学講座
■ 担当者/松原　敏郎
■ 電話/0836-22-2255
■ Eメール/seisin@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

外科専門研修プログラム

外科学とは、医の倫理を体得し、かつ、高度の外科専門的知識と技術を修得した外科医を育成し、もって国民医療の向上に貢献することを目的としています。山口の地域性を鑑みると、外科医はグローバルな視点を保ち高度先進医療の開発に取り組むのは当然として、それを実践・発展させ、過不足なく地域医療へ還元させるのが重要な責務です。また山口大学医学部附属病院の使命として、高難度手術を施行できる外科医を育成するために教育の効率を重視し、講座間の壁をなくし共通のプログラムを作成しました。

第一外科

濱野 公一　教授

第二外科

永野 浩昭　教授

取得可能なサブスペシャルティ

心臓・血管外科専門医、消化器外科専門医、呼吸器外科専門医、乳腺専門医、小児外科専門医（他施設連携要）

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	内科A			内科B			救急			内科C		精神科
	大学病院											
2年目	麻酔科			小児科			外科					
	大学病院											
3年目	外科（専門医取得に必要な領域を研修）											
	大学病院もしくは関連病院											
4年目	外科（専門医取得に必要な領域を研修）											
	大学病院もしくは関連病院											

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	症例検討会 1外科教授回診・外来	手　術	循環器合同 カンファレンス
火	2外科教授回診・ 外来	手　術	肝臓合同 カンファレンス
水	症例検討会 外来・手術	手　術	胆膵合同 カンファレンス 呼吸器合同 カンファレンス
木	外来・手術	手　術	消化器合同 カンファレンス
金	症例検討会 外来・手術	手　術	

研修施設一覧

【柳井】
- 周東総合病院

【周南】
- 徳山中央病院
- 新南陽市民病院
- 光市立光総合病院

【山口・防府】
- 済生会山口総合病院
- 小郡第一総合病院
- 山口県立総合医療センター
- 三田尻病院
- 佐々木外科病院
- 阿知須共立病院
- 阿知須同仁病院

【宇部・小野田】
- 宇部興産中央病院
- 山口労災病院
- 山口宇部医療センター
- 山陽小野田市民病院
- 美祢市立病院
- 宇部記念病院
- 小野田赤十字病院
- セントヒル病院
- 美祢市立美東病院

【下関】
- 済生会下関総合病院
- 下関医療センター
- 関門医療センター
- 済生会豊浦病院

【長門】
- 長門総合病院
- 岡田病院

【萩】
- 都志見病院
- 萩市民病院

【県外】
- 小倉記念病院
- 市立八幡浜総合病院

プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/器官病態外科学講座（第一外科）
■ 担当者/竹本　圭宏
■ 電話/0836-22-2260
■ Eメール/surg-1@yamaguchi-u.ac.jp

■ 担当部署/消化器・腫瘍外科学講座（第二外科）
■ 担当者/新藤　芳太郎
■ 電話/0836-22-2264
■ Eメール/2geka-2@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

整形外科専門研修プログラム

初期臨床研修課程修了後、整形外科疾患の専門医の養成のために、臨床経験を提供し、日本整形外科学会専門医の資格を取得することを目的としています。山口大学医学部附属病院での研修に加えて、教育関連病院における研修を行い、実地に即した臨床研修ができるよう考慮します。

取得可能なサブスペシャルティ

手外科専門医、
リウマチ専門医、
脊椎脊髄外科指導医、etc

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	脊椎・脊髄、外傷・救急			上肢（肩・肘・手）			下肢（股・膝・足関節）			腫　瘍		
2年目	地域主幹病院での研修											
3年目	地域連携病院での研修											
4年目	脊椎・脊髄、外傷・救急			上肢（肩・肘・手）			下肢（股・膝・足関節）			腫　瘍		

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	外来・手術	手術・病棟業務	外傷カンファレンス・脊椎カンファレンス
火	教授回診・手術	手術・病棟業務	リサーチカンファレンス 症例検討会
水	外来・手術	手術・病棟業務	関節カンファレンス
木	外来・手術	手術・病棟業務	モーニングカンファレンス・手外科/腫瘍カンファレンス
金	地域医療・研修（外勤）	地域医療・研修（外勤）	

研修施設一覧

【岩　国】　・岩国医療センター医師会病院
【柳　井】　・周東総合病院
【周　南】　・徳山中央病院　・鼓ヶ浦こども医療福祉センター
・周南記念病院　・光市立光総合病院
【山口・防府】　・山口県立総合医療センター
・済生会山口総合病院・小郡第一総合病院
【宇部・小野田】　・山陽小野田市民病院
・山口労災病院　・宇部興産中央病院
【下　関】　・関門医療センター　・済生会下関総合病院
・下関市立市民病院
【長　門】　・長門総合病院
【県　外】　・愛媛労災病院　・玉造病院

プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/整形外科学講座
■ 担当者/鈴木　秀典
■ 電話/0836-22-2268
■ Eメール/hsuzuki@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学産婦人科専門研修プログラム

山口大学医学部附属病院産婦人科研修プログラムでは、基幹施設である山口大学医学部附属病院において高度な医療に携わり標準治療ならびに先進的な医療を経験し学ぶとともに、地域医療を担う連携施設での研修を経て山口県の医療事情を理解し、地域の実情に合わせた実践的な医療も行えるように訓練され、山口県全域を支える人材を育成するための研修環境を整備しています。

取得可能なサブスペシャルティ

・婦人科腫瘍専門医・生殖医療専門医
・周産期専門医・女性ヘルスケア専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	基幹施設（山口大学医学部附属病院）											
2年目	連携施設											
3年目	基幹施設（山口大学医学部附属病院）											

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	予診・手術	病棟業務 手術	
火	予診・病棟業務	教授回診	カンファレンス
水	教授外来 予診・手術	病棟業務 手術	
木	予診・病棟業務	病棟業務 手術	
金	予診・病棟業務	病棟業務	モーニング カンファレンス カンファレンス

研修施設一覧

【 柳 井 】 ・周東総合病院
【 周 南 】 ・徳山中央病院
【山口・防府】 ・山口県立総合医療センター
【宇部・小野田】 ・山口労災病院
・山陽小野田市民病院
【 下 関 】 ・済生会下関総合病院
・済生会豊浦病院
【 長 門 】 ・長門総合病院
【 県 外 】 ・浜田医療センター

プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/産婦人科講座
■ 電話/0836-22-2288
■ Eメール/obgyn@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学眼科専門研修プログラム

山口大学医学部附属病院の眼科専門研修では、山口大学医学部附属病院および県内の研修施設が連携して、優れた眼科医を育成するための研修環境を整備しています。山口大学医学部附属病院眼科専門研修プログラムでは、下記の眼科医の育成を目指します。

①一般眼科学に精通し、専門性の高い眼科治療にも対応できる眼科医
②一般診療所の医師のみならず総合病院の眼科医としてやっていけるだけの必要かつ十分な技術を身につけ、将来地域で活躍できる眼科医
③診療技能のみならず、学会発表や論文作成を通じて科学的に思考できる眼科医

取得可能なサブスペシャルティ

日本眼科学会専門医

研修スケジュール例

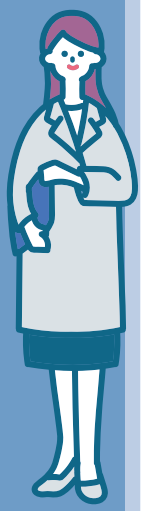
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	角膜				緑内障				網膜硝子体			
	山口大学医学部附属病院											
2年目	一般眼科および眼科処置・手術											
	連携施設											
3年目	一般眼科および眼科処置・手術											
	連携施設											
4年目	角膜または緑内障または網膜硝子体											
	山口大学医学部附属病院											

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後
月	手　術	手術・病棟業務
火	術後診察・教授外来	教授回診
水	外来業務	外来業務・病棟業務
木	外来業務	外来業務・病棟業務
金	地域医療研修（外勤）	地域医療研修（外勤）

研修施設一覧

【柳井】・周東総合病院
【周南】・徳山中央病院
【山口・防府】・山口県立総合医療センター
・小郡第一総合病院
【宇部・小野田】・宇部興産中央病院
【下関】・下関市立豊田中央病院
・下関医療センター
・済生会下関総合病院
【長門】・長門総合病院



プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/眼科学講座
■ 担当者/医局長 小林 正明
■ 電話/0836-22-2278
■ Eメール/ym-op55@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学医学部附属病院耳鼻咽喉科専門研修プログラム

山口大学医学部附属病院耳鼻咽喉科専門研修プログラムでは、専門研修基幹施設である山口大学医学部附属病院と、地域の中枢医療と、地域医療も担う連携施設（徳山中央病院、山口県立総合医療センター、関門医療センター、下関医療センター）、計5の研修施設において、それぞれの特徴を活かした耳鼻咽喉科研修を行い、日本耳鼻咽喉科学会が定めた研修到達目標や症例経験基準に掲げられた疾患や手術を経験します。山口大学医学部附属病院は、耳科、鼻副鼻腔、口腔・咽喉頭、頭頸部腫瘍のすべての分野において、全国学会でも評価される高い臨床レベルにあり、偏りのないバランスがとれた研修を受けることが可能です。また、大学院（社会人大学院等）へ進学し、診療・研修を行いながら基礎研究や臨床研究を行う事も可能です。

取得可能なサブスペシャルティ

頭頸部がん専門医、補聴器適合判定医師、補聴器相談医、がん治療認定医、騒音性難聴担当医、等

研修スケジュール例

1年　2年　3年　4年　5年　6年

- 初期臨床研修
- 耳鼻咽喉科研修プログラム期間
  - 山口大学医学部附属病院
  - 連携施設（中核病院、地域医療）
  - 〈Advancedコース〉山口大学医学部附属病院（大学院）
  - 〈Basicコース〉連携施設（中核病院、地域医療）
- 専門医取得
- 学位取得

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	外来・病棟業務	外　来	カンファレンス
火	手　術	手術・病棟業務	医局会抄読会
水	外来・病棟業務	病棟業務	カンファレンス カルテ回診
木	手術・外来業務	手術・外来業務	
金	外来・病棟業務	外　来	カンファレンス

研修施設一覧

【周南】　・徳山中央病院

【山口・防府】　・山口県立総合医療センター

【下関】　・下関医療センター
・関門医療センター

プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/耳鼻咽喉科講座
■ 電話/0836-22-2281

山口大学医学部附属病院

山口県泌尿器科専門研修プログラム

山口大学医学部附属病院泌尿器科では、泌尿器科腫瘍を中心に、排尿障害、尿路感染症、結石、腎不全（透析、腎移植）、男性不妊症、小児泌尿器科、女性泌尿器科など幅広い分野を対象に診療しており、すべての尿路性器疾患に対応できる優れた泌尿器科医を育成するための研修環境を整備しています。腹腔鏡手術やロボット支援手術などの低侵襲手術の教育にも力を入れています。

取得可能なサブスペシャルティ

泌尿器科学会専門医、透析医学会専門医、
泌尿器内視鏡外科学会技術認定医、がん治療認定医、
生殖医療専門医、腎移植認定医、性機能認定医、
小児泌尿器科認定医、内分泌外科認定医、など

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	山口大学医学部附属病院						山口大学医学部附属病院（泌尿器科麻酔）			山口大学医学部附属病院（集中治療室）		
2年目	関連病院（手術、急性期型）											
3年目	関連病院（手術、透析、慢性疾患型）											
4年目	山口大学医学部附属病院（専門医取得対策）											

研修週間スケジュール例

		午　前	午　後	セミナー等
月		外来・検査・透析	病棟チームミーティング	
火	手術カンファレンス	手術・病棟勤務・検査	病棟チームミーティング	月2回、泌尿器画像カンファレンス（放射線科合同）
水	病棟カンファレンス	病棟勤務・検査	病棟チームミーティング	月1回、キャンサーボードミーティング（放射線治療部、緩和ケアチーム合同）
木	ビデオカンファレンス	手術・病棟勤務・検査	抄読会	
金		手術・病棟勤務・検査	病棟チームミーティング	

研修施設一覧

【柳井】・周東総合病院
【周南】・徳山中央病院　・徳山医師会病院
【山口・防府】・山口赤十字病院　・済生会山口総合病院
・小郡第一総合病院
・山口県立総合医療センター
【宇部・小野田】・山口労災病院　・山陽小野田市民病院
・厚南セントヒル病院　・宇部興産中央病院
【下関】・関門医療センター　・下関医療センター
・済生会下関総合病院　・下関市立市民病院
・済生会豊浦病院
【長門】・長門総合病院
【県外】・小倉記念病院
・益田赤十字病院

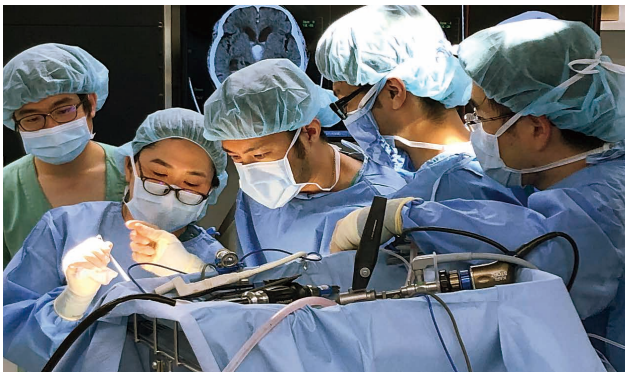
プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/泌尿器科学講座　■ 電話/0836-22-2275
■ Eメール/surol@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

脳神経外科専門研修山口大学医学部附属病院プログラム

「脳神経外科」は、脳卒中、頭部外傷、脳腫瘍、てんかん、パーキンソン病、先天性疾患、脊髄・脊椎・末梢神経疾患などを対象としています。「脳神経外科専門医」は、これらの予防・診断・手術・薬物／放射線治療・リハビリテーション・救急医療において総合的かつ専門的な知識と診療技術を持ち、適切な治療を行えることを要求されます。昭和41年発足の認定制度に基づき、初期臨床研修を含む6年間の定められた研修の後、認定試験を受験します。



取得可能なサブスペシャルティ

脳卒中専門医、血管内手術専門医、てんかん専門医、
脊髄外科専門医、頭痛専門医　etc

研修スケジュール例

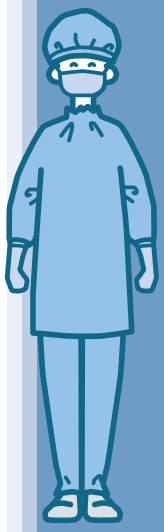
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	脳血管障害		脳腫瘍		神経外傷		機能外科		脊髄外科		小児外科	
2年目	感染症		神経外傷		機能外科		脳腫瘍			脳血管障害		
3年目	血管内手術			血管外科		血管内手術		血管外科手術				

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	入院報告会・手術	手術・病棟業務	
火	術前カンファレンス 外来業務	検査・病棟業務	リサーチ カンファレンス
水	手術検討会・手術	血管内手術	
木	地域医療研修（外勤）	地域医療研修（外勤）	
金	抄読会・手術	手術・血管内手術	

研修施設一覧

【柳井】　・周東総合病院
【周南】　・徳山中央病院　・新南陽市民病院
【山口・防府】　・済生会山口総合病院　・小郡第一総合病院
・山口県立総合医療センター
【宇部・小野田】　・宇部西リハビリ病院　・宇部興産中央病院
・山口労災病院　・美祢市立病院
・セントヒル病院　・厚南セントヒル病院
・宇部リハビリ病院
【下関】　・済生会下関総合病院　・済生会豊浦病院
【長門】　・岡田病院
【萩】　・都志見病院
【県外】　・健和会大手町病院　・嶺井第一病院
・東京慈恵会医大　・愛知医科大学病院
・聖マリア病院　・大手町リハビリ病院
・新百合ヶ丘総合病院



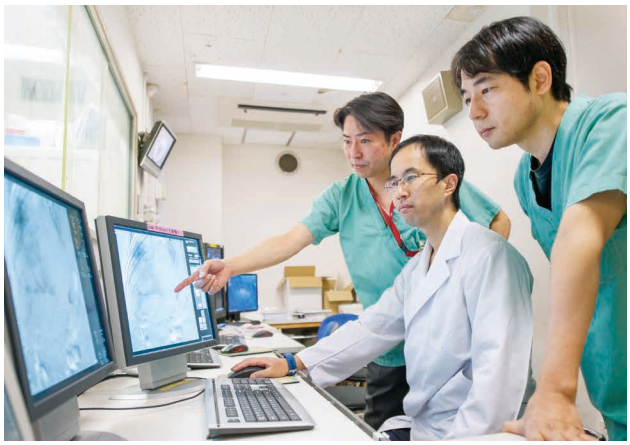
プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/脳神経外科講座　■ 電話/0836-22-2295
■ Eメール/snomura@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学医学部附属病院放射線科専門研修プログラム

山口大学医学部附属病院の放射線科領域専門研修では、超音波、X線撮影、CT、MRIおよび核医学検査などを利用する画像診断、画像診断を応用したインターベンショナルラジオロジー（IVR）、および放射線を利用した種々の疾患の放射線治療を行うことができる優れた放射線科医を育成するための研修環境を整備しています。



取得可能なサブスペシャルティ

放射線診断専門医、放射線治療専門医、日本IVR学会専門医、核医学会専門医、PET核医学認定医、検診マンモグラフィ読影認定医、肺がんCT検診認定医など多数の資格を得ることができます。

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	画像診断・IVR・放射線治療											
2年目	画像診断・IVR（診断コース）／放射線治療（治療コース）											
3年目	画像診断・IVR（診断コース）／放射線治療（治療コース）											

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	外　来	MRI	IVR／頭頸部・癌治療カンファレンス
火	ＣＴ	IVR	泌尿器カンファレンス
水	治　療	治　療	呼吸器／心臓／腹部／泌尿器疾患治療カンファレンス
木	MRI	IVR	
金	核医学	ＣＴ	抄読会

研修施設一覧

【周　南】・周東総合病院　・徳山中央病院
【山口・防府】・山口県立総合医療センター
・済生会山口総合病院
【宇部・小野田】・宇部興産中央病院
・山口宇部医療センター
【下　関】・下関市立市民病院
・済生会下関総合病院
・関門医療センター
【萩】・萩市民病院
【県　外】・福岡青洲会病院

プログラムに関する問い合わせ先

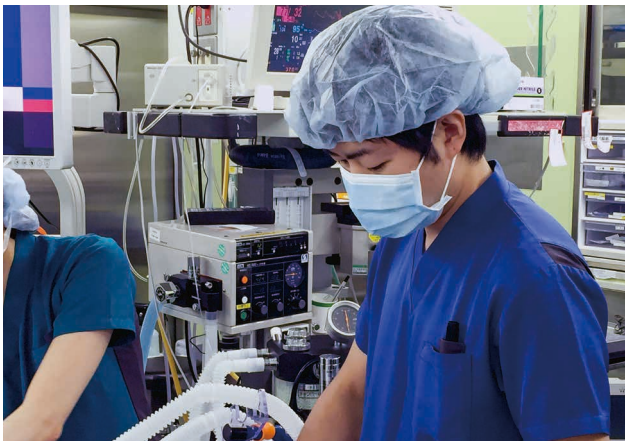
■ 担当部署/放射線医学講座　■ 電話/0836-22-2283
■ Eメール/radiants@yamaguchi-u.ac.jp

■ 担当部署/放射線腫瘍学講座　■ 電話/0836-22-2966
■ Eメール/h-tanaka@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学医学部附属病院麻酔科専門研修プログラム

山口大学医学部附属病院の麻酔科専門研修では、周術期の患者の麻酔管理を中心としながら、集中治療における生体管理・治療、種々の疾病および術後の痛みのコントロール、緩和医療などの領域において、患者の命を守り、安全で快適な医療を提供できる麻酔科専門医を育成するための研修環境を整備しています。また症例報告や医学研究を通じて、リサーチマインドを形成できるよう指導体制も充実しています。



取得可能なサブスペシャルティ

集中治療専門医
（心臓血管麻酔専門医、ペインクリニック専門医など）

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	手術麻酔（基本的手術の習得、合併症の少ない患者の麻酔管理）											
2年目	手術麻酔（合併症のある患者の麻酔管理、小児、帝王切開、脳神経外科などの特殊手術の麻酔管理）											
3年目	手術麻酔（複雑な手術の麻酔管理、心臓外科、呼吸器外科などの特殊手術の麻酔管理）											
4年目	サブスペシャルティを考慮した研修（集中治療、ペインクリニック、緩和ケア、心臓麻酔、小児・産科麻酔、神経麻酔）											

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	手術麻酔	手術麻酔	症例検討会
火	地域医療研修	地域医療研修	
水	手術麻酔	手術麻酔	抄読会
木	ICU・ Pain Clinic研修	ICU・ Pain Clinic研修	症例検討会
金	手術麻酔	手術麻酔	Pain Clinic カンファレンス

研修施設一覧

【柳井】 ・周東総合病院
【周南】 ・徳山中央病院　・光市立光総合病院
【山口・防府】 ・山口県立総合医療センター
・済生会山口総合病院　・山口赤十字病院
【宇部・小野田】 ・山口労災病院　・山陽小野田市民病院
・宇部興産中央病院
【下関】 ・済生会下関総合病院　・関門医療センター
・下関市立市民病院　・下関医療センター
【県外】 ・小倉記念病院　・倉敷中央病院
・東京都立神経病院　・愛媛労災病院

プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/麻酔・蘇生学講座
■ 担当者/山下　敦生
■ 電話/0836-22-2291
■ Eメール/ymst2699@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口県・山口大学医学部病理専門研修プログラム

このプログラムの目的は優秀な病理医を育てることと、あなた自身の夢の実現を応援をすることです。私たちの考える優秀な病理医とは、世界基準の病理診断能力、高いコミュニケーション能力、旺盛な研究意欲、高い倫理観を合わせもつ人間です。症例豊富な附属病院病理診断科が、ユニークな研究を展開する2つ病理学講座、及び、個性ある連携施設（25病院）と協力し、目的を達成します。

取得可能なサブスペシャルティ

細胞診専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	組織診・細胞診・剖検の基礎的診断技能の研修、及び、医療安全講習会や医療倫理講習会の受講。											
	山口大学医学部附属病院											
2年目	剖検（CPC含む）とやや専門的な病理診断および基本的な細胞診の研修を主な目的とする。剖検講習会を受講し、また、死体解剖資格を取得する。											
	連携施設											
3年目	剖検（CPC含む）と専門的な病理診断・細胞診の研修を主な目的とする。3年次終了までに細胞診講習会、分子病理講習会、医療関連感染症講習会など、専門医試験受験資格として必要な講習会を受講。											
	山口大学医学部附属病院（必要に応じて連携施設）											

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	組織・細胞診断 標本切り出し	指導医チェック	神経病理 カンファレンス
火	組織・細胞診断 標本切り出し	指導医チェック・ 解剖切り出し	病理抄読会・ 肝キャンサーボード
水	組織・細胞診断 標本切り出し	指導医チェック	CPC・肺等の キャンサーボード
木	組織・細胞診断 標本切り出し	指導医チェック	研究検討会
金	組織・細胞診断 標本切り出し 地域医療研修	指導医チェック・ 地域医療研修	消化管・乳腺 キャンサーボード

研修施設一覧

【周南】　・徳山中央病院
【山口・防府】　・山口県立総合医療センター
【下関】　・下関医療センター
　・済生会下関総合病院
　・関門医療センター
【県外】　・益田赤十字病院

その他、17連携施設（全て県内）

プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/病理形態学講座
■ 電話/0836-22-2220
■ 担当部署/病理診断科
■ 電話/0836-22-2424
■ 担当部署/分子病理学講座
■ 電話/0836-22-2222

山口大学医学部附属病院

山口大学救急科専門いしんプログラム

山口大学医学部附属病院の救急科専門研修では、救急車で搬送された患者のファーストタッチから集中治療に至るまで一連の救急医療をチームの一員として行えるようになります。また、災害医療（DMAT）やドクターカー／ドクターヘリなどの病院前救護も学べるようにプログラムを準備しています。ICLS／JATEC／JPTEC／MCLSなどのシュミレーションコースにも参加できます。Walk-in患者の診療（ER診療）や地域医療は山口県内外の病院で研修することができます。
基幹施設に指導医が8人いる極めて指導体制の整った状況です。

取得可能なサブスペシャルティ

集中治療専門医

研修スケジュール例

	1年目	2年目	3年目	
コース1	基幹施設（山口大学医学部附属病院、クリティカルケア）		A	基幹施設
コース2	基幹施設（山口大学医学部附属病院）	連携B	基幹施設（山口大学医学部附属病院）	
コース3	C	基幹施設（山口大学医学部附属病院、クリティカルケア）		
コース4	基幹施設	D	基幹施設（山口大学医学部附属病院、クリティカルケア）	
コース5	基幹施設（山口大学医学部附属病院）	連携B施設（ER・地域医療）		

研修週間スケジュール例

	開始時刻	月	火	水	木	金	土/日
午前	8:00			抄読会			
午前	8:30	入院・外来・ドクターカー／ヘリ全症例カンファレンス					
午前	9:30	センター入室患者ラウンド					
午前	11:00	救急初療担当/主治医/ドクヘリ当番/夜勤/休みのうちのいずれか 【夜勤】18:30～申し送りとラウンド		教授回診	救急初療担当/主治医/ドクヘリ当番/夜勤/休みのうちのいずれか 【夜勤】18:30～申し送りとラウンド		
午後	12:00			クリニカルカンファレンスなど			
午後	16:00（第3週）			救急事例検討会			
午後	17:30（隔月第2週）			ドクターヘリスタッフ会議			
午後	12:30（第4週）			リサーチ・ミーティング			

研修施設一覧

【岩国】 ・岩国医療センター
【周南】 ・徳山中央病院
【山口・防府】 ・山口県立総合医療センター
【宇部・小野田】 ・宇部興産中央病院
【県外】 ・福山市民病院
・横浜労災病院
・浜の町病院

プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/救急・総合診療医学講座
■ 電話/0836-22-2343
■ Eメール/ko-taro@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学リハ研修プログラム

日本国内では世界で最もすすんだ超高齢化社会の到来、医療の高度化などに伴い、リハビリテーションの対象となる疾患・障害はますます増加し、ニーズは飛躍的に高まっています。本研修プログラムは、基幹施設である山口大学医学部附属病院において、多くの難治疾患を研修することが可能です。一方で、地方大学のプログラムの特徴として、小児から高齢者まで、急性期から生活期までの患者を生涯にわたってサポートし、地域医療を守る医師であるリハビリテーション科専門医となる点で、都市部のみでの研修プログラムより利点があります。

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	脳血管障害・外傷性脳損傷、外傷性脊髄損傷、運動器疾患・外傷、小児疾患、神経筋疾患、切断											
	山口大学医学部附属病院											
2年目	脳血管障害・外傷性脳損傷、外傷性脊髄損傷、運動器疾患・外傷、小児疾患、神経筋疾患、切断、内部障害、その他（廃用症候群・がん）											
	山口県立総合医療センター											
3年目	回復期リハビリテーション病棟								小児疾患、神経筋疾患			
	八女リハビリ病院								鼓ヶ浦こども医療福祉センター			

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	外来業務	病棟業務	
火	教授回診	症例検討会	
水	病棟業務	病棟業務	学内セミナー
木	外来業務	カンファレンス 検査、抄読会	学内セミナー
金	病棟業務	病棟業務	

研修施設一覧

連携施設A

【 周 南 】 ・鼓ヶ浦こども医療福祉センター
【山口・防府】 ・山口県立総合医療センター
・小郡第一総合病院
【宇部・小野田】 ・山口労災病院
【 県 外 】 ・八女リハビリ病院

連携施設B

【山口・防府】 ・防府リハビリテーション病院
【宇部・小野田】 ・宇部リハビリテーション病院

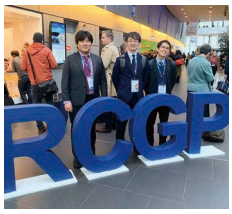
プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/整形外科学講座
■ 担当者/油形　公則
■ 電話/0836-22-2268
■ Eメール/yukata@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学総合診療プログラム

総合診療プログラムでは、診療所・在宅医療や中小規模病院（100-400床）で地域住民の疾患管理や予防医療、健康増進を行うことのできるジェネラリストを育成します。研修期間は診療所と病院の総合診療研修を併せて1年6ヶ月、救急科3ヶ月、小児科3ヶ月に加えて、約1年間は医療資源の乏しい地域で総合診療の実践を行います。研修期間中は総合診療のコア能力となる「患者中心の医療」、「多職種連携」、「地域のヘルスプロモーション」などを実践しポートフォリオに記載します。内科研修はJ-Oslerを活用し、規定の症例数を経験します。地域の健康管理を行うため皮膚科、泌尿器科、婦人科、精神科疾患など内科の枠組みをこえた研修を行うことが特徴となっています。国内外の総合診療医と交流をしながら研修を進めていきます。



取得可能なサブスペシャルティ

家庭医療専門医
日本専門医機構で検討段階：病院総合診療医、在宅医療専門医、緩和医療専門医など。

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	総合診療専門研修Ⅱ:12ヶ月											
	総合診療専門研修Ⅰ　週1回、ハーフデイ／ワンデイバック研修											
2年目	内科:12ヶ月											
	総合診療専門研修Ⅰ　週1回、ハーフデイ／ワンデイバック研修											
3年目	救急科:3ヶ月			小児科:3ヶ月			総合診療専門研修Ⅰ:6ヶ月					
	研修協力施設にて単位研修（臨床研究、医学教育、組織運営　など）											
4年目	総合診療専門研修Ⅰ（へき地での研修）:12ヶ月											
	研修協力施設にて単位研修（臨床研究、医学教育、組織運営 など）											

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	カンファレンス 健診	病棟	振り返り
火	カンファレンス 救急	病棟	
水	カンファレンス 病棟	家庭医療セミナー	総合診療 カンファレンス
木	カンファレンス 外来	病棟	振り返り
金	カンファレンス 救急	病棟	

研修施設一覧

総合診療専門研修Ⅰ
【宇部・小野田】
・宇部協立病院
・生協小野田診療所
・波乗りクリニック
・美祢市立病院
【下関】
・下関市立豊田中央病院
【長門】
・斎木病院
【萩】
・わたぬきクリニック
・河野医院
・萩市国民健康保険
川上診療所
・都志見病院

総合診療専門研修Ⅱ
【宇部・小野田】
・宇部興産中央病院

内科
【宇部・小野田】
・宇部興産中央病院 内科
・山口大学医学部附属病院 内科
・山口宇部医療センター 内科
【県外】・飯塚病院 内科

小児科
【山口・防府】・山口赤十字病院
【宇部・小野田】
・山口労災病院 小児科
・山口大学医学部附属病院 小児科
・山口赤十字病院 小児科
【県外】・飯塚病院 小児科

救急科
【宇部・小野田】
・山口大学医学部附属病院
先進救急医療センター
【県外】
・東京ベイ・浦安市川医療センター
救急集中治療科
・飯塚病院 救急部

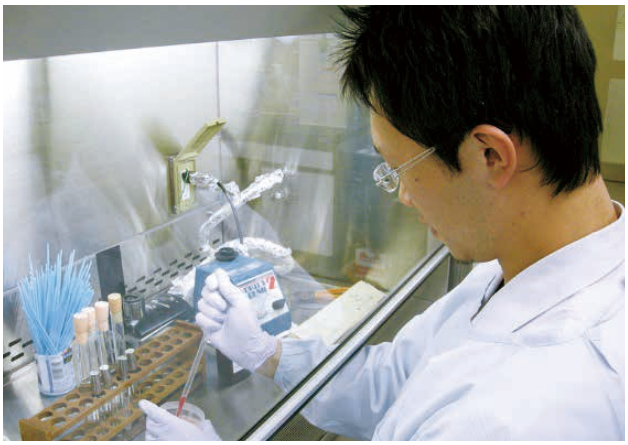
プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/総合診療部　■ 電話/0836-22-2686
■ Eメール/general@yamaguchi-u.ac.jp

山口大学医学部附属病院

山口大学臨床検査専門研修プログラム

本研修プログラムでは、臨床検査医学総論、一般臨床検査学・臨床化学、臨床血液学、臨床微生物学、臨床免疫学・輸血学、遺伝子関連検査学、臨床生理学の基本7科目の研修を行います。山口大学医学部附属病院で、すべての研修を行います。



取得可能なサブスペシャルティ

臨床遺伝専門医

研修スケジュール例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	血液検査				一般検査				生化学検査			
2年目	微生物検査				生理機能検査							
3年目	遺伝子検査						輸血検査					

研修週間スケジュール例

	午　前	午　後	セミナー等
月	検査業務	検査業務	
火	検査業務	検査業務	
水	検査業務	検査業務	カンファレンス
木	検査業務	検査業務	
金	検査業務	検査業務	抄読会

研修施設一覧

山口大学単独で研修実施

プログラムに関する問い合わせ先

■ 担当部署/臨床検査・腫瘍学講座
■ 電話/0836-22-2337
■ Eメール/rinken@yamaguchi-u.ac.jp